

コミュニティ・スクールだより



氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局発行 令和6年度最終号

今年度の活動を振り返り、次年度さらに進化・深化！

3月10日（月）氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会を行い、各学校運営協議会の代表委員で、1年間の取組を振り返りました。今年度は、「ふるさを見つめ、みんなの夢と笑顔を育むコミュニティ・スクールをめざして」をテーマに掲げ、CS活動を通して子ども、学校だけでなく地域の人々の夢も育み、笑顔があふれるよう願い取り組んできました。5校それぞれに「地域とともにある学校づくり」をめざし、子どもたちが安全に学校生活を送ったり、「ふるさと氷川」をさらに好きになったり、地域でたくさんの方々とふれあう中で、自信をもって自らチャレンジして欲しいと願い、さまざまな活動を行ってきました。

また、小学生の子ども委員の活躍や中学生が積極的に小学生や地域の大人と関わる姿なども多く見られ、子どもを中心にした取組がさらに進化しました。次年度も振り返りを活かし、また一步前進した活動へとつなげていきたいと思っております。地域の皆様にも、もっともっと一緒に取り組んでいただけるようつながりを深め、地域総ぐるみでコミュニティ・スクールの輪を広げていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

第2回氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会



🌸ありがとうございました🌸

コミュニティ・スクールとしてスタートした当初からずっとご尽力いただいた竜北東小学校の中園会長が今年度をもってご退任されることになりました。竜北東小CS委員として16年、竜北東小CS会長として5年、連携協議会長として2年、氷川町のコミュニティ・スクールの発展のため、大変ご尽力いただき感謝しております。

今年度もCS委員それぞれの立場で知恵を出し合い、地域のたくさんの方にご協力いただき、子どもたちの学びや活動を応援してきました。子どもたちは、地域の方々とふれあいを通して、思いや意見を受け止めていただきながら一緒に活動し、達成感や自己有用感を高めることができました。地域の方々も子どもたちと一緒にふれあうことで元気がもらえたと大変喜ばれていました。お互いにとって良いつながりができ、たくさんの笑顔が見られたことをとてもうれしく思っています。



「創立150周年記念式典」に向け子ども委員が大活躍しました(竜西小)



竹林を伐採して汗を流し、五者連携し通学路の安全を守りました(竜東小)



関係者が協力し親子で宮原の宝を学ぶ「ふれあいフェスタ」を応援しました!(宮原小)



子ども委員を中心にさらに進化した「オータム交竜会」になりました(竜北中)



三神宮例大祭に参画し、ポニーや神輿奉納で町を活気づけました(氷川中)

🌸おめでとうございます🌸



今年度、竜北中学校区拡大学校運営協議会が、「CSの日『オータム交竜会』」の取組で「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に係る文部科学大臣賞」を受賞しました。これもひとえに、地域と学校が連携し、総ぐるみで子どもたちを育てようと願う皆様のご尽力の賜だと思えます。今後も子どもたちと共に一緒に頑張っていきましょう。